

R5補正予算 制度詳細

**地方空港等受入環境整備事業費補助金 交付要綱 概要
(空港業務体制強化支援事業<人材確保・業務効率化の推進>)**

基本スキーム

空港関係者で構成されるWGが作成した計画に基づき、各事業者等が行う事業に要する経費について、補助を実施。

- 下記構成員により空港毎に設置される会議体（「空港WG」）において策定される航空・空港人材の確保・育成等に係る施策を実施するための計画（空港業務体制強化事業計画）

- （構成員） ●必須：空港管理者、空港運営権者（コンセッション空港の場合に限る）、航空局、都道府県、航空・空港関連事業者
●任意：その他航空・空港人材の確保・育成等が必要な者

補助対象事業者・経費		補助対象事業者	補助対象経費	補助率
人材確保・育成等	人材確保・育成	採用情報の発信強化	<ul style="list-style-type: none"> ・本邦航空運送事業者 ・航空旅客ターミナル施設を設置し又は管理する者 ・空港において地上取扱業務に関連する者 ・協議会等 <p style="text-align: center;">(直接補助方式)</p> <p>※協議会とは複数の航空・空港関連事業者等により構成される協議会又は団体をいう。</p>	航空・空港関連事業者等による航空・空港人材の確保等に向けた情報発信・プロモーションに要する経費
	業務の効率化の推進		空港内における業務の効率化に資する先進機器（案内ロボット・翻訳ロボット・清掃ロボット・無人両替機、自動販売機型輸出物品販売場、人材配置の最適化に資するシステム等）の整備に要する経費	1/2以下

※補助対象外経費となるものは以下を想定。

- ・補助対象事業者の経常的な経費
(補助事業推進に係る人件費及び旅費、光熱水費、通信料等)
- ・同一の事業の経費において、国（独立行政法人含む）より別途補助金が支給されている場合
- ・その他事業と無関係と思われる経費

- 予算額の上限を超える申請があった場合、地方公共団体において、インバウンド需要の回復に向けた空港受入環境整備に資する取組や支援を実施している空港について優先的に採択を行う。

【空港業務体制強化事業計画】

※人材確保・業務効率化の推進事業において、複数空港で同じ内容の事業を一括発注するなどの複数事業に対する補助を受ける場合は、全ての空港WGにおいて同じ内容の計画を添付し、申請する空港名を記載すること
その際のKPIについては、全体と各空港でのKPIを記載すること

- ① 計画の目標(KPI等)
- ② 計画の目標を達成するために必要な事業
- ③ 急速な観光需要の回復に向けた空港業務体制強化支援事業の効果の把握及び評価に関する事項
- ④ その他必要な事項

記載イメージ(人材確保・業務効率化)

① 計画の目標(KPI等)

- ・ A社のランプ・旅客ハンドリングに係る採用応募者数について、コロナ前(2019年度)比〇%増
- ・ A社・B社合同で設置したホームページのアクセス数:〇〇件
- ・ A社で開催した採用説明会に参加した求職者のうち、実際に応募した割合:〇%以上
- ・ 案内ロボットの導入による必要要員数削減:〇人

等

② 計画の目標を達成するために必要な事業

- ・ A社・B社合同で実施する航空・空港職員採用説明会の開催(新規採用の募集拡大)
- ・ 空港で働く仕事を一覧として紹介するホームページの作成(業界の魅力度向上)
- ・ 専門知識の習得を目指した研修講師の外部委託(新規採用者の教育訓練)
- ・ 外国語人材の代替となる翻訳ロボットの積極的な導入(業務の効率化)

等

③ 急速な観光需要の回復に向けた空港業務体制強化支援事業の効果の把握及び評価に関する事項

- ・ 採用説明会等に参加した求職者に対して、アンケート調査を実施
- ・ 採用応募した者に対する応募した要因(HP、採用説明会、採用サイト等)の調査を実施
- ・ 新規採用者に対する研修の満足度調査及び配属先へのヒアリングの実施

等

④ その他必要な事項

- ・ 計画実施期間(令和6年1月下旬～令和6年3月中旬)及びそのスケジュール
- ・ 補助対象事業、補助対象事業者及び経費の見込み

等

補助対象事業	補助対象事業者	経費の見込み
合同採用説明会の開催	グラハンA社・B社・C社	〇〇万円
業種紹介HP・パンフレット等の作成	空港会社A社	〇〇万円
翻訳ロボットの導入	グラハンA社・B社	〇〇万円

補助申請から補助金交付までの大きなフロー図

補助対象事業者

空港WG

国土交通省

実施事業の検討



事業開始



計画提案

計画承認



計画議論

Q&A



補助申請

事業採択（内定）

交付決定

完了実績報告

額の確定

支払請求

補助金交付



事業審査



調査確認

【参考】今後のスケジュール

2月6日 募集開始

隨時 採択・交付決定

2月22日 募集〆切

3月上旬 採択・交付決定（最終）

(注)

- ・申請があったものから随時審査のうえ、採択・交付決定を行いますので、申請準備が整い次第速やかに提出願います。
- ・申請にあたっては、交付要綱・応募要領・Q&A等をご確認のうえ関連資料の準備をお願いします。
- ・最終の交付決定後、予算残額が生じる場合は、再度募集を行います。